

1. 件 名 : 「日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所
第二種廃棄物埋設事業許可申請に係るヒアリング (66)」

2. 日 時 : 令和5年3月1日(水) 10時30分~10時35分

3. 場 所 : 原子力規制庁 10階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

研究炉等審査部門

志間安全規制管理官、菅生主任安全審査官、大塚安全審査専門職、加藤

原子力規制専門員

日本原子力発電株式会社

廃止措置プロジェクト推進室 室長代理 他3名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

なし

参考

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所 規制法令及び通達に係る文書(平成27年7月16日)

「日本原子力発電(株)から東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所に関する第二種廃棄物埋設事業許可申請書を受理」

<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/11285463/www.nsr.go.jp/disclosure/law/WAS/00000045.html>

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所 規制法令及び通達に係る文書(平成28年12月26日)

「日本原子力発電(株)から東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所に関する第二種廃棄物埋設事業許可申請書の一部補正を受理」

<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/11285463/www.nsr.go.jp/dis-closure/law/WAS/00000170.html>

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	原子力規制庁のスゴウそれではこれより平成 27 年 7 月に日本原子力発電株式会社から申請のありました東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所、
0:00:13	第二種廃棄物埋設事業許可申請に関するヒアリングを始めたいと思います。
0:00:18	まず出席者の紹介をいたします規制庁から、安全規制管理官のシマ。
0:00:23	オオツカカトウスゴウになります。衛藤。日本原燃の方から、出席者の紹介をお願い
0:00:32	減点のハママツ。
0:00:34	現在側の出席者になりますけれども、ノグチ室長代理コアシグループマネージャータナカハママツの 4 名であります。
0:00:43	伊勢下地ありがとうございます。本日も自動文字起こしを使う関係で、発言される前には、所属と名前をおっしゃっていただければと。
0:00:54	那須吉井。
0:00:56	と S A P ヒアリングに入りたいと思いますが、本日は、ちょっと前回の 2 月 14 日に開催した審査会合
0:01:07	ですね。
0:01:08	その中の、
0:01:09	資料で、今後、
0:01:11	スケジュールとして、まずベントナイト混合の施工成立性の話をされるということも予定しているというお話だったんですけども、
0:01:25	問われは例の中でもちょっと検討しまして、
0:01:30	ちょっと設計のところが、
0:01:32	しっかり固まらないと、
0:01:35	その設計前提にした。
0:01:38	中身の話を聞いてもですね。
0:01:41	ちょっと
0:01:44	結果的に無駄になってしまう可能性があるんで、
0:01:47	まずはちょっと設計のところの、
0:01:51	話を、
0:01:52	もうした方がいいんじゃないかということで、
0:01:55	ちょっと次回の審査会合に向けてですね。
0:02:00	こういうまずは内容を、

0:02:01	説明いただきたいということで、ヒアリングをさせていただきましたので、どういう内容かといいますと、
0:02:10	前回の審査会合において、
0:02:14	まずは、
0:02:18	何かつぎ足し防止剤とかの、
0:02:22	昨日、市田期待しないと、一方で、
0:02:26	侵食評価。
0:02:28	実践的侵食の評価について定量的にしてされていくっていう話はし、伺ったんですけども、
0:02:37	ちょっと具体的にどういう評価をしようとしてるかっていうところまでは、聞いてなかったので、
0:02:45	その評価の概要みたいなところですね。
0:02:48	ちょっと説明いただきたいのと、
0:02:51	それから前回の審査会合の後に、
0:02:54	次の日に実施しましたラップアップの中で、
0:02:58	一応設計変更もですね、
0:03:02	見据えてはいるものの、現設計でまずは進めたいってお話ありましたので、
0:03:09	一応その、
0:03:12	設計変更も、
0:03:13	も視野に入れてるっていうところ。
0:03:16	も含めて、ちょっとどういう対応をしようとされてるのかっていうところを、
0:03:22	ご説明いただきたいなど。
0:03:24	思っています。
0:03:26	ちょっとバックリした内容なんですけれども、
0:03:30	ちょっとまとめていただいて、
0:03:34	まだ説明をいただきたいと思ってる。
0:03:37	この点いかが。
0:03:39	はい。日本原子炉発電の小橋です。ありがとうございます。前回、確かに審査会合で、我々表、評価する期間、バリア機能に期待する期間というのをまず評価します。あと、
0:03:51	侵食の影響については定量的に評価させていただきますという方針は示したんですけど、侵食の評価に関して言えば少し、もう少し具体的なものを示した方がよかったのかなという。

0:04:02	思いますので改めて我々の方から説明させていただきたいと思います。 あと設計に関しても、先ほど設定変更ということもあったんですけど、
0:04:11	そういった意味でまず我々が今今回の設計の方針というのはどういうものなのかというのを、
0:04:17	しっかりと説明する必要があるのかな。
0:04:20	大分ございましたので、そちらの方を次回審査会合でしっかりと説明させていただいて、理解をいただいた上で次に進めさせていただければと思います。
0:04:29	ご要望ありました点については承りました。
0:04:34	お願いします。衛藤。
0:04:36	ちょっとヒアリングとしては、すみません、短くて申しわけないんですけども、
0:04:41	伝えたい内容は以上になるんですが、
0:04:44	双方から何か、
0:04:46	今伝え、
0:04:49	聞きたいことと違ってありますか。
0:04:53	特にはないですか。
0:04:55	よろしいですか。
0:04:56	はい。
0:04:58	御手洗とヒアリング。
0:04:59	本日のヒアリングは以上です。終わりました。
0:05:02	ありがとうございます。ありがとうございました。ありがとうございました。